

Pharmaizm

ファルマイズム

株式会社 ファルマ

弘前市北横町 19-1

Tel 0172-37-6016(代)

発行：編集委員会

印刷：小野印刷

■ 第 108 号 ■



地域へ配布するチラシと署名 1600 セット作成中

浪岡地区へ署名配布！
(左から富士薬局長、村上薬剤師)黒石地区の方に署名をお願いする
大川薬局長（右）藤代町内を個別訪問した藤代薬局と藤代
健生病院、社会福祉法人・花の皆さん寒い中頑張りました！
(左から伊藤さん、西沢薬剤師、相馬薬局長)

ファルマでは4月1日に目標の署名数 3000 筆を達成しました。当初の目標は 1500 筆でしたが、待合室にいらっしゃる患者様や地域の皆様の声を集めると、2月に入る頃にはすでに 1000 筆を達成。目標を2倍の3000筆に改めて設定しました。藤代薬局では、藤代健生病院、社会福祉法人・花の皆さんと一緒に藤代町内を戸別訪問し署名のお願いをしました。また、より多くの声を集めるためオリジナルのチラシと署名用紙 1600 セットを手にとった多くの職員が地域に出向きました。弘前・浪岡・黒石・五所川原地区の各ご家庭に配り、返信されてきた署名用紙には「頑張ってください」の応援メッセージも。私たちは、この戦争法廃止を願うたくさんの声を国会へ届けるため、今後も署名活動に取り組んでいきます。

戦争法廃止行動 署名3250筆達成

～ファルマ総がかり行動事務局から～

「ファルマ総がかり行動」2000 万人署名は、薬局利用者様を中心に 3,250 筆を集めることができました。地域への署名配布行動や、街頭署名活動・家族や友人への訴えなど、全職員総がかりで奮闘しました。署名をお願いする際に、自分の言葉で自分の思いを込め、心から戦争法の廃止を求め訴えた結果が 3250 筆もの協力を得られたと思います。

(ファルマ総がかり行動事務局 本部 館田 総子事務長)

○戦争法廃止行動開始から約10ヶ月

各薬局では、戦争法がまだ戦争法案だった 2015 年 7 月 15 日から廃止行動を実施しています。この日衆議院平和安全法制特別委員会は法案を強行採決し、翌 16 日には衆議院本会議でも採決を強行しました。私たちは各薬局前での街宣活動や地域での集会・パレードで、戦争法廃止への思いを広く地域にうたててきました。

夏の強い日差しの中、薬局前で戦争法案廃止をアピールしました！
(左から藤代薬局、ファルマーツ谷薬局)

9/5 県 9 条の会「戦争法案反対！青森県民集会」に参加した皆さん。グッズはファルマオリジナルです！

○学習会集会パレードへの参加

私たちは、戦争法の危険性や、戦争体験者のお話を聴ける学習会に参加・開催しました。また、全国各地や地域で行われる集会パレードにもたくさんの職員が参加しました。



集会では若者代表として弘前調剤センター薬事課鈴木菜夏さんがスピーチしました！



オリジナルのグッズを手に、戦争法廃止を訴えました！(左から弘前調剤センター・本部、黒石薬局、ファルマーツ谷薬局)

○地域での活動

戦争法廃止に向け、さらに運動を広く大きなものにするため、夏の強い日差しの中、冬の雪が降る中、戦争法廃止への強い思いを胸に各薬局では街宣活動を行いました。



講師をされた寺内純子氏を囲むファルマ参加者

4月23日(土) 弘前市文化センターで行われた「国保・介護保険学習会」に参加しました。89名が参加し、地域医療・介護はどうなるのか、私たちに何ができるのかについて大阪社協事務局長の寺内順子氏から講演がありました。

2018年度から国保の保険者(運営者)は市町村から都道府県になります。財源を握った県は医療費削減に努力した自治体には多く交付金を、反対に医療費削減ができない市町村には少なく、と国保を医療費削減の道具にしてしまいます。また、介護保険新総合事業(要支援1・2の給付廃止、コスト削減、事業費に上限をつける等)も2017年度に開始する為、介護事業

弘前市介護を良くする会 学習会に参加して

弘前調剤センター 薬事課 三上 菜美

所は経営困難になり要支援者は必要なサービスを受けることができなくなる恐れがあります。

私たちが今からできることは弘前市よりも早く事業所の意向調査・高齢者の戸別訪問を行い、生の声を弘前市につぎつけることです。声をあげなければ市は分かってくれません。日本人は我慢強いといいますが、声をあげていくことが大切だと感じました。

新人紹介



弘前調剤センター 一戸 純子

3月から弘前調剤センターに調剤助手として勤務している一戸です。前職も調剤薬局に勤めていましたが、主に窓口事務をしていました。なので、調剤助手の経験が浅く、先輩方からご指導をいただきながら、少しずつ仕事を覚えていきます。まだまだ覚えることがたくさんありますが、焦らず、丁寧に、確認しながら、業務に励みたいと思っています。これから、どうぞよろしくお願ひ致します。

わたしのお気に入り

黒石薬局 主任 小田桐 徳子

私は旧尾上町、猿賀神社の近くで生まれました。敷地内にあった保育園に通っていたこともあり、物心ついた時からの身近な場所です。

昔の神社はうっそうとした森の中にある感じで、薄暗くなると鬼が出そうで怖かった記憶があります。そのまた昔は鶯がたくさんいたようで、鶯餅やレンコン最中などが特産でした。森と蓮池と大きな柳の木があった猿賀神社。秋の例大祭のにぎわいと傍らにいたイタコの口寄せに並ぶ人たち。娯楽が少なかった時代の一大イベントをワクワクしながら待ったものです。小学校に上がってからは写生大会やお田植え祭での鼓笛隊演奏などで何度も通り、ボートの漕ぎ方を覚えたのもこの頃でした。

その後地元を離れたのでしばらく遠のいていましたが、その間に尾上町特有の庭園は桜などで整備され、立派な公園になっていました。

戻ってきて結婚し、子供が生まれ、七五三や日々の散歩などで懐かしい我が場所に戻って来たと思ったものです。少しきれいになりすぎた感はありませんが、常に寄り添っていてくれた場所に変わりありませんでした。

現在、約8haの猿賀公園にはソメイヨシノや八重桜330本が植えられ、花見期間中は神社境内で植木市なども行われます。こじんまりしていますが、満開の桜はどこにも引けを取りません。小さいお子さんの方にはちょうど良い公園だと思います。ブランコや鯉のえさやり、足湯、食事もできますから、是非一度遊びに来てください。



小田桐主任の思い出が詰まった猿賀神社と猿賀公園

写真紹介

東北医科薬科大学・北海道医療大学セミナー

4月15日(金)東北医科薬科大学へ本部館田総子事務長と弘前調剤センター盛友莉恵薬剤師が、4月28日(木)北海道医療大学へ、本部高松利昌常務取締役と弘前調剤センター澁谷友明薬剤師が、各就職説明会に参加しました。ファルマのブースには以前実習に来てくれた方をはじめ、多くの学生が訪れてくれました。



ファルマ・ツ谷薬局に実習にいらした方もブースに来てくれました



ブースに来てくれた学生に笑顔で説明する澁谷薬剤師

出張出前講座

4月16日(土)、中泊町輪寿荘で津軽保健中泊支部の出張出前講座にて、ファルマ・ツ谷薬局津川俊彦薬局長が講師をしました。テーマは「かかりつけ薬局の役割について」「サプリメントについて」でした。薬を一元管理することの有用性などについてお話ししました。



講師をした津川薬局長(中央)

津軽9条の会 戦争法廃止集会

4月17日(日)弘前駅前りんご広場にて「津軽9条の会戦争法廃止弘前集会」が行われました。雨の中の集会になりましたが、ファルマからは職員の家族含め7名が参加しました。戦争のない平和な暮らしを守る為に、私たちは声を上げ続けていきます。



今回は崎野部長のお子さんも参加してくれました!

ファルマ花見の会

4月29日(金)毎年恒例のファルマ花見の会を行いました。今年はあいにくの天気のため、ファルマ会議室で行われましたが、桜の飾りを囲み職員一同楽しい時間を過ごしました。



たくさんのちびっ子たちのおかげで大変賑やかな花見の会となりました

ホームページ紹介

4月より、ファルマのホームページが新しくなりました。患者様、地域の皆様、医療関係者の皆様、学生の皆様へ向けて、有益な情報が随時発信される予定です。ぜひ、皆さんご覧下さい。

URLはこちら (<http://www.pharmaizm.co.jp/>)



Pharmaizm バックナンバーも掲載しています